

最上クロスロード

国道47号 高屋道路通信

第8号 令和5年10月 発行

◆最上クロスロードについて◆

新庄市は、南北に国道13号と奥羽本線が縦断し、東西に横断する国道47号と陸羽東線、陸羽西線が交差することから、「東北の十字路」と呼ばれ、交通の要衝として栄えてきました。現在、「新たなクロスロード」として国道13号泉田道路、新庄金山道路、金山道路、真室川雄勝道路と国道47号新庄古口道路、高屋道路を整備をすすめていることから「最上クロスロード」と題し、事業進捗や工事状況等を随時お知らせして参ります。

<ご意見・お問い合わせ先>国土交通省東北地方整備局 山形河川国道事務所 新庄建設監督官室
〒996-0041 新庄市大字鳥越字舟田608-2 (新庄国道維持出張所内)
TEL: 0233 (22) 1581、FAX: 0233 (22) 8396 <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/shiniji/index.html>

高屋トンネルの安全祈願祭を行いました

令和5年9月20日(水)建設中の高屋道路の一部区間、(仮称)高屋トンネルにて安全祈願祭が行われました。祈願祭には関係者約40名が参加し、トンネル工事期間中の無事故、無災害を祈願しました。



高屋道路の延長3.4kmのうち、299mが(仮称)高屋トンネルになります。

山岳トンネルの工法には、「矢板工法」と「NATM(ナトム)工法」の2種類があり、(仮称)高屋トンネルは、現在の山岳トンネルの標準工法となっている「NATM工法」で、新庄側から酒田側に向かって掘り進めていきます。

トンネルができるまで ~NATM工法の施工手順を説明します~

①安全祈願	工事の無事故、無災害を祈願します。
②掘削	高屋トンネルは火薬を使用せずに、土砂や岩を掘り進んでいきます。
③すり出し	掘った土砂(すり)をトンネルの外へ運びます。
④1次吹付	トンネルが崩れないよう、掘削した山にコンクリートを吹き付けます。
⑤支保工建込	トンネルと同じ形状に曲げた鋼製支保を建て込みます。
⑥2次吹付	建込んだ支保工間にコンクリートを吹き付けます。
⑦ロックボルト	4mの鉄の棒をコンクリートの上から山に打ち込み、強度を高めます。
⑧貫通式	トンネルを無事に掘削したことをお祝いします。
⑨防水シート	トンネル内への漏水を防ぐため、防水シートを張ります。
⑩覆工	セントルと呼ばれる半円筒型の移動式型枠を使って、コンクリートの壁を作ります。

②~⑦の作業を繰り返して少しずつ進めていきます。

イメージ図

